

保護者の皆様

練馬区立大泉第三小学校
校長 増田 潔

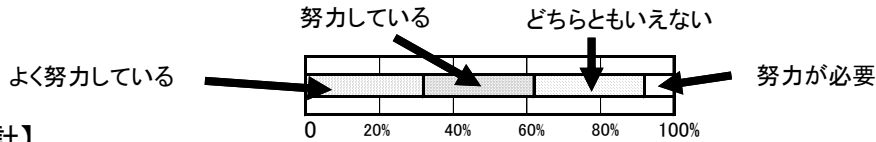
「学校関係者評価の報告」及び「平成27年度教育活動の概要」について

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本年度の教育活動について、保護者、及び、児童アンケートをもとに今年度を振り返り、学校が自己評価し、学校関係者評価委員会にて評価、ご意見をいただきました。その報告と、平成27年度の教育活動の概要をお知らせいたします。

〈平成26年度 保護者・児童アンケート集計〉

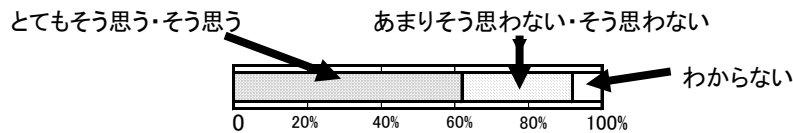
【評価基準】



【保護者評価アンケート集計】

○よく考え、進んでやりぬく子(学力の向上)				
①授業・活動の工夫改善に取り組む	45	50	4	
②自然や人とのふれあいを大切にした授業の実践	50	45	4	
③読書への意欲を高める実践	41	49	9	
○仲よく、力を合わせる子(豊かな心の育成)				
④その場にふさわしい挨拶や言葉遣いができる児童の育成	24	51	21	4
⑤人とかかわり合いを大切にした活動の実践	40	51	8	
⑥生命尊重や規範意識を高める指導の実践	32	52	15	
○健康で明るい子(心と体の健康)				
⑦体育学習を中心に進んで体力作りに取り組む環境作り	36	52	11	
⑧生活指導・教育相談の充実・児童の心に寄り添った指導	28	46	22	4
○開かれた学校(保護者・地域との連携)				
⑨外部への情報発信・家庭との連携	55	37	8	

【児童アンケート集計】



①学校は楽しいですか。	88	10	2
②授業はよくわかりますか。(理解できていますか。)	86	11	3
③授業は楽しいですか。(進んで参加していますか。)	81	18	
④わからないとき、困ったときは先生に質問や相談をしていますか	68	28	4
⑤家での宿題や自主学習を進んでしていますか	80	19	
⑥進んで読書をしていますか	73	25	2
⑦学校や学級のきまりや約束を守っていますか	88	9	3
⑧先生や友達にあいさつをしたり、返事をしたりしていますか	91	8	
⑨友達と仲よく生活していますか	91	6	3
⑩係や当番、委員会活動の仕事をがんばりましたか	90	7	3
⑪毎日、元気に過ごすために外で遊んだり、たくさん運動をしたりしましたか	80	19	
⑫運動会や学習発表会などの行事は楽しいですか	92	7	
⑬朝食はきちんと食べていますか	94	5	
⑭早寝早起きはできていますか	69	28	3
⑮様々な活動や行事を通して、友達を大切にする気持ちができましたか	89	5	6

〈学校による自己評価〉

保護者による評価から

本年度のアンケート回答率は、家庭数483名の中256名と昨年度の約30%から53%に上がりました。ご協力ありがとうございました。次年度はより多くの保護者の皆様にご回答いただけるよう、さらに努力してまいります。

「よく努力している・努力している」が90%以上の評価をいただいた項目につきましては、今後も評価していただけるよう維持向上していきたいと思っております。

90%を切った項目は下記の通りでした。

- ④その場にふさわしい挨拶や言葉遣いができる児童の育成
(よく努力している・努力している75%、どちらともいえない21%、努力が必要4%)
- ⑥生命尊重や規範意識を高める指導の実践
(よく努力している・努力している84%、どちらともいえない15%)
- ⑦体育学習を中心に進んで体力作りに取り組む環境作り
(よく努力している・努力している88%、どちらともいえない11%)
- ⑧生活指導・教育相談の充実・児童の心に寄り添った指導
(よく努力している・努力している74%、どちらともいえない22%、努力が必要4%)

④については、アンケートでいただいた保護者のご意見でも、好評価の方とそうでない方と両方がありました。また、「評価しづらい、分からない」というご意見も複数いただきました。お子様と本校児童の様子から判断していただければ幸いです。「正しい言葉づかい」「進んで挨拶」はコミュニケーション能力の基本として欠かせません。学校では、日常の指導として朝や帰りの挨拶、日常の授業での返事や言葉遣い、児童会が率先して活動するあいさつ運動等、年間を通し指導を続けています。いずれにしても挨拶、言葉遣いの問題は、学校だけで解決できるものではありません。家庭・地域のご協力をいただきながら、子供たちみんなが、相手から快く感じてもらえるような能力や態度を身に付けられるよう努力していきたいと思っております。

⑥については、東京都、練馬区の教育目標でもあり、本校で一番大切にしている項目です。自分の命も人の命も大切にできる子供、相手の思いを察して行動できる子供を育てていけるよう、学校の環境、教室の環境に気を配り、一人一人に居場所がある学校づくりを進めてきました。また、日々の学級指導や道徳、教科の活動を通して、子供たちが一人一人考え、友達と活動しながら学べるように指導を工夫しています。本年度は、授業に自分の考えをもち、子供同士かかわり合いながら深めていくことに重点を置き、校内研究をすすめました。また、自然体験や飼育栽培活動、ゲストティーチャーを迎えての学習、縦割り班活動等、子供たちが素直な気持ちで命や心、ふれあいの大切さを理解し実践できるように年間を通し計画実施しています。いじめ防止については、定期的な全員アンケートや、担任と児童との面談等を行っています。5年生ではカウンセラーとの全員面接を行いました。しかしながら、学校全体では物かかしや嫌がらせ等が数件起こり、被害にあった児童に悲しい思いをさせたこともありました。本年度の反省を次年度に生かし、誰もが楽しく生活できる学校づくりを進めていきます。

⑦の体力向上については、全体として順調に進められていると考えています。個人の運動能力に差はありますが、本校児童は、体育、休み時間、放課後を合わせると、他校に自慢できるくらいよく運動しています。桜美林大学が行っている国立健康・栄養研究所の調査に毎年参加していますが、他の参加校と比べても、都の目標運動量を超えていたのは本校だけでした。(本年度は雨続きのため残念ながら下回ってしまいましたが)これは、学校の力だけでなく、放課後の校庭・体育館開放等、地域の力が大きいと考えています。しかし、学校体育で学んだことや一輪車、竹馬、縄跳び、鉄棒、大縄、持久走等、球技等、共に楽しんで活動できる仲間がいることも大きいと思っております。本校は、子供への運動に対する興味、できるようになる喜びを大切に授業を進めています。また、児童の運動量や運動能力が向上するよう、毎年6月に体力テストを実施し、児童の実態をもとに教科計画を改善しています。

⑧の生活指導・教育相談の充実については、「どちらともいえない」が22%と一番多かった項目です。ご意見の中に、よく分からないので判断できないという意見が多くありました。⑧は2つの内容があります。一つは社会集団の中で仲良くしっかりと生きていくための指導で、もう一つは特別支援教育です。子供たちは一人一人違った個性、特長、課題をもっています。いちよう学級をはじめ個に応じた指導は学校全体で日々行われていますが、個人情報の問題がありなかなか公にならないところがあります。また、教員等の児童への対応の仕方に対する評価もあると思っておりますので、この項目については、次年度改善し、回答しやすい形にしていきたいと思っております。

また、アンケートの他にもたくさんのご意見をいただきました。紙面の都合上、紹介できませんが、下記の通りまとめさせていただきました。一つ一つのご意見を反映できるよう努力してまいります。なお、ご質問、質問などがありましたら、連絡帳や電話でお知らせいただければ幸いです。

保護者の皆様のご意見 評価いただいたもの37、課題・要望・提案等30(重複あり) 計61

☆主な要望や提案

[学習] 体験学習の充実・学力向上・少人数学習がよい・読書や読み聞かせの推進

[人権・生活] 人権教育の推進・思いやりの心の醸成・物隠しについて

[生活指導] 学級学年経営の充実・登下校の安全・避難訓練の並び方・あいさつ指導・言葉づかい

[行事] 周年行事について・マラソン大会を

[かかわり合い] 縦割りは地域班を・縦割り活動のよさ [体力づくり] 体育活動の充実

[保護者・地域との連携]土曜授業について・学年学級だよりのよさ・他校との交流を

[その他]カウンセラー相談の方法・特別支援教育について

児童による評価から

児童アンケートの結果は、全項目において昨年とほとんど同じ結果でした。

①学校は楽しいですか88% 一番大切にしたいところです。12%の児童の気持ちに沿いたいと思います。

②授業はよく分かりますか86% 分からないままにしない子供たちを育てていきます。

③授業は楽しいですか81% 2割の児童が楽しくない、進んで参加していないということが課題です。授業の工夫し、子供の心の中に分かる楽しさ、やれる自信をもたせていきます。

④分からないとき、先生に質問や相談をしていますか68%

昨年に続き、一番低い評価項目でした。全部分かる児童や自分や友達で解決しているという児童もいると思いますが、分からないままにしている児童が多くいるかもしれません。なかなか自分から聞けない児童の指導方法について、教員全員で再確認し、指導方法を改善していきます。

⑤宿題や自主学習を進んでしていますか80% わずかずつですが上がり続けている項目です。24年度は77%でした。家庭のご協力に感謝いたします。今後も連携して、学習の習慣を身に付けさせていき

⑥進んで読書をしていますか73%

子供時代に活字に触れる機会を多くもたせることは、豊かな人生づくりに欠かせないことだと考えています。本年度から朝読書の時間を取り入れ、また、全学級が図書時間を確保しています。保護者の方、図書委員会、学校応援団でも読み聞かせをし、夏休みには親子で図書室開放も実施しています。少しずつでも本好きな子供が増えるように、次年度も力を入れていきます。

⑦学校や学年のきまり・約束を守っていますか88%

⑧挨拶や返事をしていますか91%

⑨友達と仲よく生活していますか91%

⑩係や当番、委員会活動はがんばりましたか90%

⑪外で遊び、たくさん運動していますか80%

わずかですが下がった項目です。遊びたくないのか、遊べないのか気になるところです。運動量の少ない児童について、一人一人に寄り添った指導を進めていきます。

⑫行事は楽しいですか92%

⑬朝食はきちんと食べていますか94%

⑭早寝早起きはできていますか69%

昨年度も全く同じ数値でした。3割の児童が遅寝遅起きであるという事実について、保護者の皆様といっしょに考え改善していく必要があると思います。子供にとっての生活習慣は、未来に向けての貯金にも借金にもなります。ぜひ、改善していきたい項目です。

⑮友達を大切にすることができたか89%



〈評価結果に対する学校関係者(学校評議員会)のご意見〉

①よく考え、進んでやり抜く子

- どの項目も概ね90%以上の高評価であり、学校の方向性として問題ない。
- 児童は落ち着いて学習しており、態度もとてもよい。
- 読書の取り組みを続けてほしい。
- 周年を通して心に残る学習がたくさんできたと思う。地域人材を生かした教育を続けてほしい。

②仲よく力を合わせる子

- どの学年も仲良く過ごしている。授業も安心して見ていられる。
- 周年を通し、地域との関わりも多くもてよかった。
- 挨拶ができるよい子が多いが、まだ進んでできない児童がいる。人任せにせず、進んで行動できる
子供に育てていきたい。

③健康で明るい子

- 児童館では、自宅の連絡先が答えられない子が多く困っている。
- 通学路の安全、児童の安全な登下校について今後も見守っていきたい。
- 中学ではスマートホンのライン等でのトラブルが多くなるが、中学校に入ってから指導では遅い。
小学校から進めてほしい。

④開かれた学校

- 学校公開を通し、児童の様子が分かってよかった。
- 新1年保護者のための茶話会等PTAの積極的な取組が素晴らしい。

○次年度への要望など

- 挨拶については、学校、家庭が連携し、児童が主体的に取り組めるようにしてほしい。
- 学力に自信もてる児童を育ててほしい。読書活動や漢字検定はぜひ進めてほしい。
- 本校は行事や学年行事も充実している。保護者は学校を理解し寄り添って子育てをしていくとよいと思う。
- 児童の安全のためにも、4年生以上は自分で連絡先が言えるよう、保護者会などで話していくとよい。
- スマートホン等については、小中で連携し地域全体で共有できる統ルールを設けたい(夜10時以降は連絡しない等)。また、親が子どもの携帯に責任をもつ意識をもたせていきたい。

〈平成27年度への改善点〉

学校評価を受け、平成27年度は以下の内容について改善を図り、教育活動を進めてまいります。

- 児童館、学校応援団・PTAと協力し、安全で安心な学校づくりを進めます。
- 進んで学べる環境づくりを進めると共に、学ぶ喜びと自信がもてる授業へと改善を図ります。
- 挨拶、言葉づかい等、礼儀、生活習慣等について、家庭・地域と連携して取り組みます。
- 児童とのコミュニケーションを基盤とし、一人一人の理解と集団を大切にした学年・学級経営を進めます。
- 生活指導、特別支援教育、教育相談について、学校公開時に学校説明会を開く等、より多くの情報を発信していきます。
- 読書教育を推進し、本好きな児童を増やします。
- 近隣中学校や保育園・幼稚園との連携教育を推進し、地域と共に育てる学校づくりを進めます。